

平成29年度 第10回 教育研究評議会 議事要録

日時 平成30年2月2日(金) 13:30～14:30

場所 すずかけ台地区J2棟19階大会議室

構成員 学長, 理事・副学長(企画・人事・広報担当), 理事・副学長(教育・国際担当),
理事・副学長(研究担当), 理事・副学長(財務・施設担当)・事務局長, 岡田, 岩附,
和田, 渡辺, 三原, 岸本, 上田, 益, 翠川, 中井, 藤村, 山室, 佐藤, 植松, 水本,
関口, 大竹, 屋井, 安藤, 山田, 鞠谷, 横田, 太田, 山崎, 細野, 小坂田, 亀井の各
評議員

(構成員以外) 榎並監事, 三矢監事, センター長等会議主査, 技術経営専門職学位課程主任,
技術部長

資料

1. 東京工業大学名誉博士称号授与規則等一部改正案新旧対照表
2. 東京工業大学大学院学修規程の一部改正について
3. 東京工業大学リーダーシップ教育課程規程一部改正案新旧対照表
4. 東京工業大学大学院副専門学修プログラム実施要項及び東京工業大学大学院特別専門学修プログラム実施要項の一部改正について
5. 東京工業大学ティーチング・アシスタント(運営費交付金授業科目教育補助)取扱要項一部改正案新旧対照表
6. 東京工業大学における学外審査員の学位論文審査協力経費に関する申合せ及び東京工業大学における学外審査員の学位論文審査協力経費の事務取扱いについての一部改正について
7. 東京工業大学入学者選抜委員会規則及び東京工業大学大学院入学者選抜委員会規則の一部改正について
8. 大学院特別専門学修プログラム開設申請について
9. 名古屋大学と東京工業大学との「産学共創プラットフォーム共同研究推進(略称OPERA)」における単位互換に関する協定書及び実施要項について
10. 東京工業大学情報理工学院と早稲田大学大学院先進理工学研究科との学生交流に関する覚書について
- 11-1. 共同研究講座廃止届出書((株)PEZY Computing)
- 11-2. 共同研究講座廃止申請書((株)PEZY Computing)
12. 平成30年度私費外国人留学生特別入試志願状況及び平成30年4月入学大学院博士後期課程入学試験志願状況
- 13-1. 研究ユニット申請書
- 13-2. 全固体電池研究ユニット構想案
14. 平成30年度役員会等会議開催日程

席上配付資料

1. 国立大学法人東京工業大学理事・副学長等予定者名簿

参考資料

- 1-1. 東京工業大学名誉博士称号授与規則
- 1-2. 東京工業大学名誉博士称号授与規則の運用に関する申合せ
2. 国立大学法人東京工業大学理事・副学長に関する規則

○ 平成29年度第9回教育研究評議会の議事要録（案）の承認

○ 審議事項

1. 東京工業大学名誉博士称号授与規則等の一部改正等について

岡田理事・副学長から、資料1に基づき、名誉博士称号の授与対象者の範囲を見直し、日本人も対象として追加することに伴い、本規則を一部改正することについて説明があり、審議の結果、これを了承した。

次いで、学長から、参考資料1-1及び参考資料1-2に基づき、名誉博士称号の授与に関し、以下のとおり発議があり、これを了承した。

①名誉博士称号の授与候補者として、株式会社ぐるなび代表取締役会長 滝久雄氏を推薦すること。

②名誉博士選考審査会を設置することとし、構成員を下記のとおりとすること。

水本 哲弥 副学長（主査）

関口 秀俊 副学長

岩附 信行 工学院院长

三原 久和 生命理工学院長

藤村 修三 大学院イノベーションマネジメント研究科長

横田 治夫 情報理工学院教授

なお、名誉博士選考審査会の審査結果を受けての本評議会の審議については、3月2日に附議する予定である旨の付言があった。

2. 東京工業大学大学院学修規程の一部改正について

丸山理事・副学長から、資料2に基づき、大学院学則第30条で定める修士課程及び博士後期課程の一貫教育を行う教育課程において、各コース等の修了要件とならない教育課程専用の授業科目を開設することに伴い、教養科目群に特定教育課程専用教養科目を設置するため、本規則において所要の改正を行うことについて説明があり、審議の結果、これを了承した。

3. 東京工業大学リーダーシップ教育課程規程の一部改正について

丸山理事・副学長から、資料3に基づき、リーダーシップ教育課程の科目分類の名称を一部変更するとともに、「幅広い教養」の授業科目区分を「文系教養科目」から「特定教育課程専用教養科目」へ変更すること、現行では、「教育院で定める所定の授業科目を修得（修得見込みを含む。）した本学の修士課程又は専門職学位課程に在籍する者」にのみ認めている志願資格について、新たに志願資格要件を追加すること、リーダーシップ教育課程の修了に必要な修得単位数を「17単位以上」から「16単位以上」へ変更することに伴い、本規程において所要の改正を行うことについて説明があり、審議の結果、これを了承した。

4. 東京工業大学大学院副専門学修プログラム実施要項及び東京工業大学大学院特別専門学修プログラム実施要項の一部改正について

丸山理事・副学長から、資料4に基づき、修了証書の書式の決定に伴い、本要項において所要の改正を行うことについて説明があり、審議の結果、これを了承した。

5. 東京工業大学ティーチング・アシスタント（運営費交付金授業科目教育補助）取扱要項の一部改正について

丸山理事・副学長から、資料5に基づき、教育の充実を図るため、これまでTAを配置できなかった博士後期課程の授業科目にもTAを配置可能とすること、及び業務内容によりTA学生の所属課程による従事可能な課程の制約を撤廃するため、本要項において所要の改正を行うことについて説明があり、審議の結果、これを了承した。

6. 東京工業大学における学外審査員の学位論文審査協力経費に関する申合せ及び東京工業大学における学外審査員の学位論文審査協力経費の事務取扱いについての一部改正について

丸山理事・副学長から、資料6に基づき、東京工業大学修士、博士及び修士（専門職）学位審査等取扱要項の改正において、博士の学位論文審査員指名が論文発表会よりも先に行うこととなったことに伴い、本申合せ等において所要の改正を行うことについて説明があり、審議の結果、これを了承した。

7. 東京工業大学入学者選抜委員会規則及び東京工業大学大学院入学者選抜委員会規則の一部改正について

丸山理事・副学長から、資料7に基づき、平成31年4月入学の入学者選抜より、学院による入試を行うこと、出願書類として健康診断書の提出は必要としなくなったこと等に伴い、本規則において所要の改正を行うことについて説明があり、審議の結果、これを了承した。

8. 大学院特別専門学修プログラム開設申請について

丸山理事・副学長から、資料8に基づき、実践型アントレプレナー人材育成プログラムの開設について説明があり、審議の結果、これを了承した。

9. 名古屋大学と東京工業大学との「産学共創プラットフォーム共同研究推進プログラム（略称 OPERA）」における単位互換に関する協定書及び実施要項について

丸山理事・副学長から、資料9に基づき、名古屋大学と共同して事業実施を行っている文部科学省産学共創プラットフォーム共同研究推進プログラム(OPERA)事業における「人間機械協奏技術コンソーシアム」において、事業の社会実装を担い得る有為な人材を育成することを目的として、名古屋大学と本学との単位互換に関する協定書を締結すること、及び実施要項を定めることについて説明があり、審議の結果、これを了承した。

10. 東京工業大学情報理工学院と早稲田大学大学院先進理工学研究科との学生交流に関する覚書について

丸山理事・副学長から、資料10に基づき、東京工業大学情報理工学院と早稲田大学大学院先進理工学研究科において学生交流を実施するにあたり、平成19年5月21日付け連携・協力の推進に関する基本協定に基づく覚書を取り交わすことについて説明があり、審議の結果、

これを了承した。

1 1. 「共同研究講座の廃止」について

安藤理事・副学長から、資料1 1-1及び資料1 1-2に基づき、契約内容と実際の共同研究の内容に乖離が生じ、期待した研究成果を得られない状況となったため、平成29年3月31日に遡り、本共同研究講座を廃止することについて説明があり、審議の結果、これを了承した。

○ 報告事項

1. 理事・副学長等の選考について

学長から、席上配付資料1及び参考資料2に基づき、次期学長候補者である益教授が選考した理事・副学長、副学長及び部局長の予定者について報告があった。

2. 平成30年度私費外国人留学生特別入試志願状況、及び平成30年4月入学大学院博士後期課程入学試験志願状況について

丸山理事・副学長から、資料1 2に基づき、平成30年度私費外国人留学生特別入試志願状況、及び平成30年4月入学大学院博士後期課程入学試験志願状況について報告があった。

3. 研究ユニットの設置について

安藤理事・副学長から、資料1 3-1及び資料1 3-2に基づき、平成30年3月1日付けで科学技術創成研究院に「全固体電池」研究ユニットを設置することについて報告があった。

4. 三島良直学長の最終講演の開催について

総務部長から、平成30年3月31日で任期満了となる三島学長が退任にあたり、本学教職員を対象として、3月28日（水）に最終講演を開催することについて案内があった。

○ 教育研究に関する諸問題について

小坂田評議員から、複合系コースにおける学位論文審査体制に関する課題解決について、発言があり、意見交換を行った。

山室評議員から、新入生に配付するパンフレット等の資料数が多く情報過多となっていることから、配付資料の精選の必要性について、発言があった。

→検討する。

上田評議員から、本学が学生に付与しているメールアドレス宛のメールにおける開封率向上に向けた取り組みの必要性について、発言があった。

○ その他

1. 平成30年度役員会等会議開催日程について

学長から、資料1 4に基づき、来年度の役員会等会議開催日程について報告があった。

2. 評議員の選出について

学長から、平成30年3月31日付け任期満了に伴う、部局選出の後任評議員の選出について、遺漏なく手続きを進めていただきたい旨の依頼があった。

また、選挙結果については2月23日（金）までに総務課に報告願いたい旨の依頼があった。

3. 次回開催について

学長から、今回は、平成30年3月2日（金）14：00から、事務局1号館2階会議室で開催する旨の案内があった。

以 上